

鹿児島県漁海況週報

令和3年11月4日発行(10月28日～11月2日)
第2927報【旧暦：9月23日～9月28日/月齢：21.7～26.7/潮汐：小潮～中潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL: 0993-27-9212, FAX: 0993-27-9218

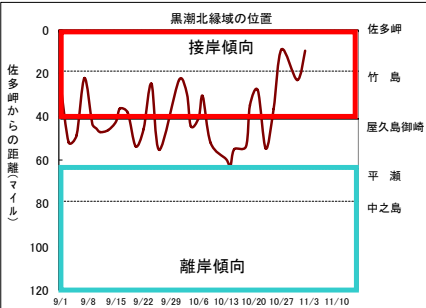
【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)
黒潮北縁域は、11月2日現在、佐多岬の南9.6マイル付近にあり、接岸している。

○黒潮流軸(種子島東)
種子島東の黒潮流軸は、11月1日現在、44マイル付近にある。

○定期船等による表面水温
各海域の表面水温は、先週と比較して与路島で0.4℃昇温し、その他の海域で0.1～2.2℃降温した。

平年比較では、竹島、屋久島御崎、与路島、与論、甌海峡で“やや高め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	26.0	-0.6	-0.1	平年並
鹿児島	23.3	-0.3	+0.4	平年並
佐多岬	23.5	-2.2	-0.4	平年並
竹島	25.6	-0.7	+0.8	やや高め
屋久島御崎(永田岬)	25.7	-0.7	+0.5	やや高め
中之島	25.7	-0.8	-0.0	平年並
笠利崎	25.3	-0.1	-0.1	平年並
与路島	26.5	+0.4	+0.7	やや高め
与論	26.7	-0.5	+0.7	やや高め
甌海峡	24.1	-1.3	+1.2	やや高め

鹿児島一那覇定期客船観測は11/2-11/3
串木野一甌定期客船観測は11/3

【漁況】

○定置網
西薩南部海域では、多い日でゴマサバ(300g)が200kg/統・日、カンパチ(1kg)が100kg/統・日、1日のみスマ(1.5kg)が300kgの入網。鹿児島湾口部薩摩半島側ではスマ(2.5kg)が0.2～2.8t/日、カンパチ(0.7～3kg)が160～400kg/日、キハダ(52～81kg)が1～3本/日、ハガツオ(1.4kg)が70～330kg/日、1日のみシマアジ(500g)が400kgの入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でカマス(6～13kg)が400kg、ゴマサバ(500g)が380kg、スマ(2～2.5kg)が300kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で33統がカマス類、チウオ、カンパチ主体に14トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でサワウオ、チウオ、ブリ主体に19.8トンの入網。

○バショウカジキ情報
西薩南部海域では、定置網で20～30kgを多い日で4～5本/統、鹿児島湾口部薩摩半島側では、定置網で18～39kgを1～4尾の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、定置網で22～30kgを週計で10尾の入網。

○キビナゴ刺網
甌島海域では、2～5箱/隻・日の漁。
○トビウオロープ曳き網
屋久島海域では、中トビを35～72箱/統・日の漁。

(旋網、棒受網、カツオ平均の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

※前年同期(第2878報)

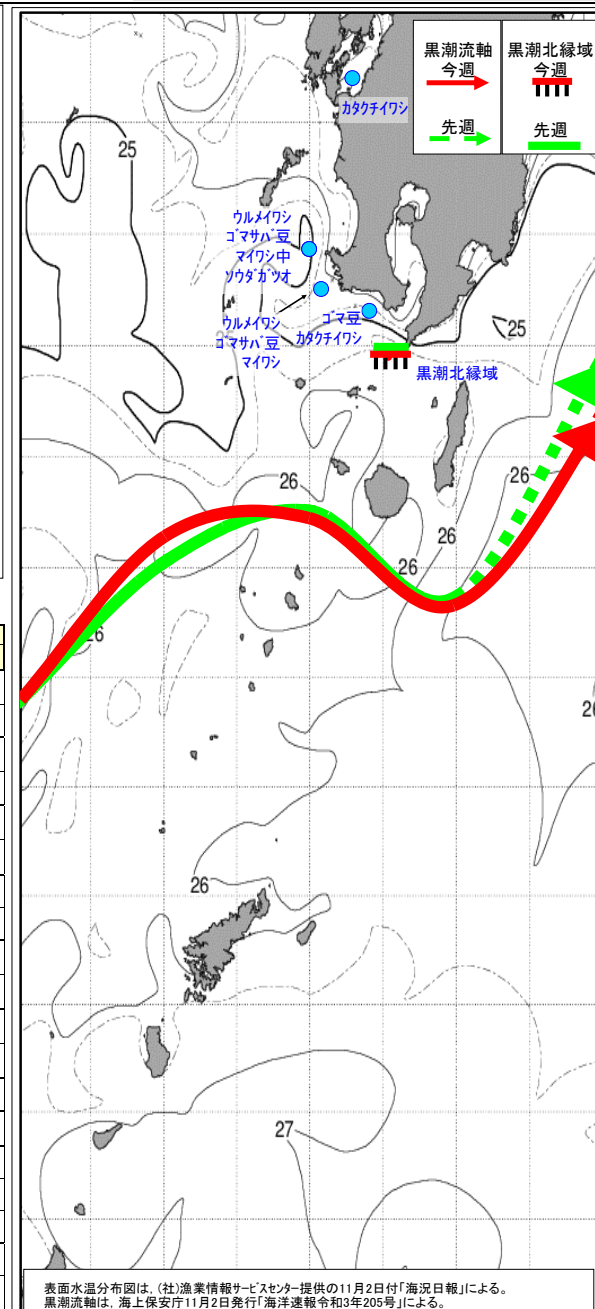
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	前週		前年同期		
							隻数	漁獲量	隻数	漁獲量	
旋網	阿久根	大	1	17	ウルメイワシ66 ソウダガツオ12 サバ類豆8	16.7	0	—	4	88	
		中	2	36	野間池沖 長島	ウルメイワシ73 マワシ中8 カクシイワシ6	18.1	0	—	12	159
	枕崎	大	7	359	坊津沖	ウルメイワシ76 ゴマサバ豆14 マワシ5	51.3	4	154	7	233
		中	30	844	坊津沖 開聞沖 野間池沖	ウルメイワシ41 ゴマサバ豆29 カクシイワシ18	28.1	18	396	7	117
	内之浦	中	0	—		—	0	—	0	—	
	山川	中	0	—		—	0	—	0	—	
	計	大	8	376		47.0	4	154	11	321	
	中	32	880		27.5	18	396	19	276		
	東海旋網	阿久根	0	—		—	0	—	0	—	
		枕崎	2	238	西沖	ゴマサバ大43 マサバ豆41 ゴマサバ小9	119.1	0	—	0	—
棒受網	阿久根	30	14	阿久根沖 長島	キビナゴ88 マアジ仔7	0.5	0	—	19	31	
	内之浦	0	—		—	0	—	0	—		
定置網	内之浦	33	14		カマス類34 チウオ15 カンパチ14	0.4	38	19	36	30	
刺網	阿久根	29	2	甌川内沖 長島 牛深沖	キビナゴ100	0.1	17	2	26	2	
カツオ竿釣	枕崎	大	0	—		—	0	—	0	—	
		小	0	—		—	0	—	0	—	
	海外旋網	海旋	0	—		—	0	—	1	752	
		山川	中	0	—		—	0	—	3	29
海旋	0	—		—	1	591	2	790			

○ブリ銅付け

鹿児島湾口部薩摩半島側では、2～5kgを2～50尾/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計で3～4kgを420尾の漁。大隅半島南部海域では、3～8kgを50～90尾/隻・日の漁。

○その他

西薩海域では、小型底曳網でツキヒカイ(100g)を30～300kg/隻・日の漁。ごち網でヘダイ(0.7～1kg)を30～50kg/隻・日、マダイ(0.7～1kg)を8～30kg/隻・日の漁。延縄でアカマダイ(300g)を14～21kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、小型底曳網でヒケナガエビを50～150kg/隻・日の漁。曳縄でスマ(1.5kg)を20kg/隻・日、キハダ(1.5kg)を20kg/隻・日の漁。大隅半島南部海域では、一本釣りでハガツオ(2～5kg)を週計で200kg/隻、ゴマサバ(500g)を週計で150kg/隻の漁。志布志湾海域では、小型底曳網でトヨリ(100～300g)を20kg/隻・日、オオニヒ(1～3kg)を20kg/隻・日の漁。屋久島海域では、一本釣りでゴマサバ(500～700g)を30～140尾/隻・日、ハマダイ(2～3kg)を2日操業で60kg/隻の漁。かかり網でアサヒガニ(300～500g)を1日のみ10kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の11月2日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁11月2日発行「海洋速報令和3年205号」による。